

# 平成21年度 五霞町役場温室効果ガス削減計画実施結果

役場では五霞町役場温室効果ガス削減計画に基づき、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

内容は、基準年度(平成17年度)に対し電気使用量(公用車燃料使用量)を約6%削減しようとするものです。

期間は平成19年度から平成23年度までの5年間で、

## ① 電気使用量

平成21年度の電気使用量は表1のとおりです。

平成21年度は、基準年に対して21,000kWhの削減を目標としていましたが、目標値を上回る59,048kWhの削減ができました。

なお、二酸化炭素に換算すると286,218kgを排出したことになり、基準年から32,772kgの削減ができました。

(単位: kWh)

施設名	基準年の電気使用量	H21年度		比較増減 (対基準年)	削減率 (対基準年)
		年間電気使用目標値	実施結果		
役場本庁舎	236,821	228,346	219,107	△17,714	-7.48%
ふれあいセンター	28,617	27,567	23,431	△5,186	-18.12%
西児童館	13,833	13,308	11,674	△2,159	-15.61%
南児童館	12,807	12,357	12,018	△789	-6.16%
保健センター	67,764	65,244	63,251	△4,513	-6.66%
中央公民館	118,423	114,013	107,790	△10,633	-8.98%
B&G海洋センター	96,492	92,922	78,438	△18,054	-18.71%
合計	574,757	553,757	515,709	△59,048	-10.27%

② 公用車燃料使用量  
平成21年度の公用車燃料使用量は表2のとおりです。

平成21年度は、基準年に対して900ℓの燃料削減を目標にしていますが、結果は2,863ℓの増加でした。役場で管理している公用車は44台あり、実施結果では、公用車の36台で燃料使用量が増加している結果です。


主な要因としては、業務の多様化による出張回数の増加や児童・生徒下校時の「防犯パトロール」などが挙げられます。なお、二酸化炭素に換算すると69,914kgを排出したこととなり、基準年から6,646kgの増加となりました。

(単位: ℓ)

基準年の燃料使用量	H21年度		比較増減 (対基準年)	削減率 (対基準年)
	年間燃料使用目標値	実施結果		
27,251	26,351	30,114	2,863	10.51%


平成22年度の目標について  
今年度は、基準年に対して電気使用量を28,000kWh、公用車燃料を1,200ℓ削減することを目標としています。

特に、公用車燃料使用量については、目標を達成できなかったため、今後は公用車のエコ運転の徹底や出張時の相乗りの推奨など公用車燃料使用量の削減に向けた様々な取組を実施します。




50  
40  
30  
20  
10  
0

km/h




ブレーキから足を放し呼吸をくぐらいてアクセルへ移します。




50  
40  
30  
20  
10  
0

km/h




アクセルは、なめらかに、ゆっくり踏み込みます。



50  
40  
30  
20  
10  
0

km/h



流れにのり少し手前で、アクセルを緩めるとスムーズに走行できます。

ふんわりアクセルスタートの方法

取組の実施内容について  
役場に「グリーンカーテン」を設置しました。

グリーンカーテンは、ヘチマやゴーヤ、アサガオなどのつる性の植物を植え、窓の外をつるで覆うことで、夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑える効果があるとされています。また、冷房の温度を28℃に設定するなど温室効果ガス削減への様々な取組を実施しています。



○お問い合わせ

建設環境課生活環境G

☎0436618